

美里町スイミングセンター指定管理者
候補者の選定について（答申）

令和6年7月

美里町指定管理者候補者選定委員会

第1 審査概要

1 審査日時及び開催場所

日 時 令和6年7月23日（火）
午後1時30分から午後6時30分まで
場 所 美里町役場本庁舎3階大会議室

2 美里町指定管理者候補者選定委員会委員

氏 名	役職	区 分	備 考
佐々木 秀 之	会 長	学識経験者	大 学 教 員
鈴 木 絢 子	副会長	学識経験者	弁 護 士
鈴 木 秀 総	委 員	学識経験者	公認会計士
志 田 文 昭	委 員	学識経験者	金 融 機 関
平 吹 淳	委 員	公 募	会 社 員

3 公募の概要及び申請状況等

（1）公の施設の名称、指定管理期間

- ① 対 象 施 設 美里町スイミングセンター
- ② 指定管理期間 令和7年4月1日から令和12年3月31日まで
5年間

（2）申請状況

美里町スイミングセンターの募集については、美里町スイミングセンター指定管理者公募要項を定め、令和6年6月4日に美里町が公告を行った。

- ① 公募要項の配布 令和6年6月4日（火）から
令和6年7月2日（火）まで
- ② 現地説明会及び施設見学会 令和6年6月11日（火）
- ③ 応募書類提出期間 令和6年6月4日（火）から
令和6年7月3日（水）まで

（3）応募者

団体名 株式会社ダンロップスポーツウェルネス
所在地 千葉県千葉市美浜区中瀬二丁目6番地1
マリブイースト17階
代表者 代表取締役社長 小野 明

4 審査経過

(1) 諮 問

【令和6年度第1回委員会・・・令和6年5月31日（金）】

美里町スイミングセンター指定管理者候補者の選定に係る審査を行い、その結果を答申するよう、町長より諮問を受けた。

(2) 公募概要及び審査基準の確認

【令和6年度第1回委員会・・・令和6年5月31日（金）】

公募要項、業務の基準についての説明を受け、選定評価基準の確認を行った。

(3) 審 査

【令和6年度第2回委員会・・・令和6年7月23日（火）】

応募者から提出された応募書類審査及び応募者によるプレゼンテーションを行い、個別にヒアリングを実施し審査を行った。

第2 審査の方法及び結果

1 審査の方法

- (1) 応募書類及び応募者によるプレゼンテーションの審査を行い、各委員が選定評価基準（200点満点）に基づき採点を行う。
- (2) 各委員の採点を合計し、平均値を算出する。
- (3) 各委員の平均値が最低基準点100点を上回り、かつ、最上位の応募者を指定管理者候補者として選定する。また、最低基準点100点を上回り次点の応募者を次点候補者として選定する。

審査事項は、次のとおりである。

(1) 基本方針

- ① 施設管理運営の基本的な考え方
 - ア 役割、課題に対する考え方
 - イ 管理運営に関する考え方
- ② 施設管理運営の5年間の目標と推進方策
 - ア 目標について
 - イ 推進方策について

(2) 事業計画

- ① 計画的な事業展開について
- ② 利用者サービスの向上について
 - ア 利用者サービス向上のための取組について
 - イ 広報活動・利用促進について
- ③ 地域や他機関・事業所等との連携について
 - 各種団体や企業等との連携について
- (3) 管理運営
 - ① 運営体制に関する基本的な考え方について
 - ア 効率的かつ安定的な運営体制の確立
 - イ 人材育成について
 - ウ 危機管理への対応について
 - エ 個人情報保護及び情報公開に対する取組について
 - ② 施設の維持管理について
 - ③ モニタリングの実施について
- (4) 収支計画
 - ① 収支計画について
 - ア 収支計画について
 - イ 財務経営状況について
- (5) 自主提案
- (6) 指定管理の実績
- (7) 立上げ体制
- (8) プレゼンテーション能力
- (9) 指定管理料

2 審査結果

審査番号	応募者	得点	得点順位
1	株式会社ダンロップスポーツウェルネス	137.8	1

3 指定管理者候補者の選定

応募書類及び応募者によるプレゼンテーションの審査の結果、200点を満点とする選定評価基準において、最低基準点と設定した100点を上回り、かつ、最上位となった株式会社ダンロップスポーツウェルネスを指定管理者候補者として選定した。

第3 総 評

美里町スイミングセンターは、スポーツの振興及び普及を図り、もって町民の健康増進とコミュニティ活動の推進を目的とした施設であり、指定管理者には設置目的を実現するための事業を実施していくことが求められる。指定管理者候補者の選定を行うに当たっては、スポーツ振興及び普及が図られる提案がなされているかが重要となる。

美里町スイミングセンター指定管理者候補者の公募に対し、1団体から応募があり、審査においては、本施設の基本方針や事業計画、管理運営、指定管理の実績等の評価項目について審査を行い、指定管理者候補者を選定した。

指定管理者候補者とした株式会社ダンロップスポーツウェルネスは、5年間の美里町スイミングセンターの運営経験を有し、また、総合スポーツクラブの経営、各種スクール事業、公のスポーツ施設の指定管理などを行う企業である。

同社の提案に対する評価は、次のとおりである。

基本方針については、本施設の現状と課題及び美里町の施策推進を踏まえた管理運営の基本的方針を示し、その内容は、遵守事項5項目、重点取組11項目と細分化されたものであり、指定管理期間中の目標実現のための推進方策も具体的に提案がなされている。

事業計画については、利用者に継続して運動を実施できるようなプログラムが計画されており、自主事業の展開手法についても明確に示されている。また、同社の経験やノウハウを活かした提案として、美里中学校の部活動支援や「でんえん土田畑村」と連携した県外からの水泳合宿誘致など地域貢献や町の活性化に向けた取組が具体的に示されている。

管理運営については、人材育成のプログラムや危機管理についても明確に示されており、効率的かつ安定的な管理運営体制を構築する内容が提案されている。

指定管理の実績等については、美里町スイミングセンターをはじめとした近隣市町のスイミングセンター、宮城県内のスポーツ施設の管理運営を行っており、実績は十分と考える。

以上のことから、株式会社ダンロップスポーツウェルネスを美里町スイミングセンターの指定管理者候補者として選定した。

最後に、民間のノウハウを活用し、住民サービスの向上を図るとともに、費用対効果の最大化を図るという指定管理者制度の目的が達成されるよう、今後も町のスポーツ振興の視点から、スポーツ施設の指定管理者及び町と連携協力関係を築き、美里町の発展に寄与することを期待する。